

四葉祭

土屋アンナさん 来校!



アンナさんから年賀状が届きました
Thank you Anna!

フルモデルチェンジ! 復活3年目の「四葉祭」大成功

今年度の四葉祭は生徒諸君の頑張りとお保護者の皆様のご協力のおかげで四倉高校の歴史に残る盛大なものとなりました。前年までの企画を思いきってフルモデルチェンジし、様々な新しいイベントを遂行しました。初日の芸術鑑賞会においては、超売れっ子マルチ芸能人の土屋アンナさんを迎えてのライブが行われ、アンナさんは新曲を含む七曲を全開バリバリで熱唱し、会場は熱気ムンムンでした。会場にいた人全員が彼女のファンになったに違いないと思います。体育館床下のネズミやモグラでさえもサングラスをはずして一緒に踊っていたようです。土屋さんは大変気さくでユーモア溢れるお方で、様々な急なリクエスト（撮影やサイン、握手など）にも快く笑顔で応じてくれました。バンドメンバーさんからは「殿！」と呼ばれていたり、生徒たちも全員がかりで祭りの一ヶ月前から縦横約10mの「超ビッグ・土屋アンナ・モザイクアート」を完成させました。これは当日にアンナさんへのサプライズとして用意したので、すごく喜んでくれました。生徒たちも作った甲斐がありました。詳しくは本校ホームページを是非ご覧ください。また、元M・1王者・実力ナンバー1お笑いコンビのサンドウィッチマンさんから届いたビデオレターも嬉しい内容でした。今回は生徒のアンケートから屋台を出店したいという希望が多かったので、焼きそば、フライドポテト、

チョコバナナの販売を試みました。こちらは、保護者の皆様による調理・販売のご協力のおかげで大盛況でした。また、「灰火焼の荒法師」こと石川是法・元PTA会長による焼き鳥コーナーも香ばしい煙を町中に漂わせて即完売となりました。そして、今回の復刻企画として忘れてはいけないのが「仮装行列」です。学校・四倉商店街・四倉駅前・学校という短い距離ではありますが、各クラスとも趣向を凝らして作成したコスチュームを纏って練り歩きました。地元の皆様にご協力とご声援をたまわり、生徒たちにとってこちらもベリーナイスな経験になりました。

校内では、新企画の「ミュージックビデオ・コンテスト」や本をプレゼンする「ビブリオバトル」、恒例のステージ発表や展示、お化け屋敷など盛りだくさんで、よくもまあ2日間でこれだけやったものだと自分の学校ながら生徒にも先生方にも感服いたしました。

今年度は上記の文化祭の大成功に加え、史上初！三日間開催された体育大会（かき氷サービス付）、地元での野球応援（観客に驚異の粘り）があったりと、生徒同士が全力で協力した結果、信頼と友情、そして自分が通う学校への誇りや愛情を得られる場面が多かったと思われまふ。来年度もみんなで大いに力を合わせてさらに素晴らしい学校にしてくれることを願います。

生徒会担当 遠藤弘毅

バックヤードツアー

「子どもは毎日通っているけれど、実際、どんなところなんだろう。」
普段、なかなかじっくり入る機会のない校内に潜入しました。
放課後の学校はさて、どんな様子だったのでしょうか。

1 図書館
図書館の広さにビックリ！マンガから小説まであり、楽しそうでした。

2 女子更衣室
扉の弁当を販売する場所を見学して弁当さんが2件入っていることを知りました。

3 保健室
まさに「癒やし」の空間でした。病気でなくてもお昼寝に来たくなりそうでした。

4 校長室

9 被服室
第1、第2と2部屋あるとのこと。個人の裁縫箱がなく、学校で用意してあるというのがスゴイと思いました。生徒の作品の上手さにびっくり！

5 パソコン室
設備が充実していて驚きました。生徒会誌作成のため、生徒会の生徒が一生命パソコンを叩く姿はすばらしかったです。

6 進路指導室
進路の結果を聞きました。今年も良いということよかったです。「資格を取りたい」と生徒が相談に来ました！

7 生徒会室
荷物がいっぱい！「いろいろな行事を企画しているんだな」と感じました。

8 美術室
絵の具のにおい、絵筆の数、キャンバスの数や種類、沢山の絵を見せてもらいました。

進路 がんばってます!

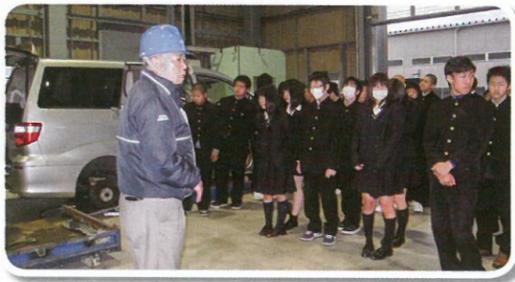
それぞれの学年で、進路に向けてがんばっている。1学年では学校を飛び出し、学校説明会に出かけた。2学年では、進路意識の向上、学習の定着を目指し、3学年では一人ひとりの進路実現を図るため、様々な取り組みが行われた。

1年生 企業見学

1年生は、全員で企業見学に出かけました。2つのコースに分かれ、それぞれの日程で地元の工場見学をしました。

◆一年組 根本千奈津
 私たち一年生は、十二月十一日に企業見学で介護老人保健施設「佳勝園」に訪問しました。
 元氣な高齢者がたくさんいらっしゃって、中には百歳を越える方もおり、とても驚きました。また、看護や介護について職員の方からいろいろ詳しく教えていただき、とても勉強になりました。
 この企業見学で、高齢者の方とふれあうことができ、高齢者施設の機子を知ることができました。そして、介護の仕事についても考えるきっかけとなりました。

◆一年組 猪狩祐太
 私は企業見学で、日産いわき工場へ行きました。最新の設備が導入され、VQエンジンが製造されていました。複雑な工程の中で、安全を確保しながらエンジンが組み立てられていく様子を見て、私は、とても大変な作業だと思いました。それは、エンジンが車の重要な部品であり、車の安全性や信頼に大きくかかわってくるからです。
 日産車のほとんどのエンジンがいわきで製造さ



れていることも知ることができ、本当に貴重な企業見学だったと思います。

2年生 進路ガイダンス

本年度、一学年では、いろいろな進路の行事に取り組みました。六月二十日にLATOVで開催された進路ガイダンスに学年全員で参加してきました。進学や就職に関する説明を真剣に聞いてきました。また、一月十五日と二月十九日には、大学・短期大学・各種学校の先生を本校へ招き、上級学校への理解を深めました。同時に就職希望者には、マナー指導や面接練習を実施しました。今後は三月四日に、就職希望者全員を対象に、地元企業説明会への参加を予定しています。生徒諸君には、進路実現のために早期から行動して欲しいと思います。



3年生 面接指導等

二学年では、主に総合的な学習の時間を使って、進路に関して様々な取り組みを行いました。
 ・クレペリン検査
 ・学年PTA・進路講演会
 ・「履歴書の書き方」講習会
 ・進路ガイダンス
 ・模擬面接
 ・夏休み三者面談・勉強会
 ・就職ガイダンス
 これらの取り組みを通して、自分の進路希望を確認し、進路を決定することができたとおもいます。その場面、場面で、一生懸命に取り組み姿が印象的でした。



平成26年度 資格取得一覧

- 日本漢字能力検定
 - 〈H26.7.11〉 準2級:1名、3級:2名
 - 〈H26.8.22〉 3級:1名
 - 〈H27.1.16〉 準2級:1名、3級:3名
- 実用数学技能検定
 - 〈H26.7.12/H26.11.14〉
 - (1次:計算技能検定) 準2級:1名
 - (1次:計算技能検定) 3級:1名
 - (2次:数理解技能検定) 3級:1名
- 日本語検定協会主催実用英語技能検定
 - 〈①H26.6.6/7.6②H26.10.10/11.9③H27.1.23/2.22〉 3級:1名
- 全国商業高等学校協会主催簿記検定試験
 - 〈H26.6.22〉 3級:1名
- 全国商業高等学校協会主催ビジネス文書実務検定試験
 - 〈H26.6.29〉 2級:1名、3級:2名
 - 速度部門 1級:1名、2級:1名
- 3級:8名
- 文書部門 3級:2名
- 〈H26.11.23〉 3級:5名
- 速度部門 3級:5名
- 〈H27.2.7〉
- 速度部門 2級:1名、3級:6名、4級:2名
- 全国商業高等学校協会主催情報処理
 - 〈H27.1.18〉 3級:14名
- 小型車両系建設機械運転(3t未満)
 - 〈H26.7.28/7.29〉 特別教育修了:13名
- フォークリフト運転(1t未満)
 - 〈H26.7.30/7.31〉 特別教育修了:20名
- 乙種4類危険物取扱者
 - 〈H27.2.14〉

平成26年度 主な進学・就職先一覧

- 進学
 - 【4年生大学】
 - 日本大学
 - 【短期大学】
 - いわき短期大学
 - 【専門学校】
 - 晃陽看護栄養専門学校
 - いわき看護学校
 - 福島県立テクノアカデミー郡山
 - いわきヘアメイクアカデミー
 - つば栄養調理製菓専門学校
 - 東京リゾート&スポーツ専門学校
 - 東京環境工科専門学校
 - 東京服飾専門学校
 - 国際フード製菓専門学校
- 就職
 - 【県内】
 - 東新工業(株)いわき工場
 - 品川リフレクトリース(株)東日本工場
 - 柳愛会 特養 幸寿苑
 - 古藤工業(株)いわき好間工場
 - (株)サンフレックス永谷園
 - (株)マルト
 - (株)アイナバ
 - クリナップ(株)いわき事業所
 - 協業組合いわき市環境整備公社
 - 【県外】
 - 丸一(株)
 - 常磐興産(株)スパリゾートハワイアンズ
 - イオンリテール(株)東北カンパニー
 - 東日本振興(株)取手国際ゴルフ倶楽部
 - 【公務員】
 - 福島県警察官
 - 特別国家公務員(自衛隊)
 - (株)大川魚店
 - (有)遠藤運動具店
 - 富士フィルムファインケミカルズ(株)広野工場

部活動 がんばってます!





PTA活動を振り返って

PTA会長 新妻 美香

この一年間、皆様のおかげを添えていただきまして、無事会長職を務めることが出来ました。諸先生方、職員の皆様、PTA役員の皆様、保護者の皆様、そして生徒の皆さん、この場をお借りして、感謝申し上げます。本当に、ありがとうございます。

私は、PTA会長というものを今までやったことがありませんでした。そんな私が、PTA会長を引き受けても良いのだろうかと思ひ悩み、お引き受けするには、大きな不安がありました。会長になりますと、

校内では勿論のこと、人前で挨拶することが多く、ただでさえ、緊張してしまう私は、上手にお話しすることが出来なくて、いつも先生方に助けていただきました。

生徒の皆さん、進路や就職となると、社会に出て一人で頑張らねばなりません。しかし、人は一人では生きて行けません。お互いに助け合いながら、感謝しながら、経験しながら成長していくものです。今回の四葉祭が大成したのも、生徒一人一人が意見を出し合い、話し合いを繰り返して、

考えをまとめて、お互いに力を出し合ったからです。そして、そこに、先生方や保護者の皆様の協力があったからこそこの成功だったと思います。

今年度は、四葉祭で初めて屋台を出し、PTAとして、豚汁を作りました。PTA役員の皆様をはじめとし、たくさん保護者の方々に、お手伝いに参加していただき、美味しく作ることが出来、大盛況のうち

保護者の皆様のご協力なしでは、やってこれなかったと強く感じております。PTA役員を務めることで、子どもと向き合える機会が増え、先生方や他校のPTA役員との、情報交換も出て、役立つことも多々ありました。

これからも、保護者の皆様には、PTA活動に、楽しく参加していただけることを願っています。最後の挨拶いたします。

一年間、助けていただきまして、本当にありがとうございます。

学校からの大事な連絡(天災などによる緊急メール、行事のお知らせ、インフルエンザ状況報告等)がメールで送信されます。全校生徒、全保護者様の登録をお願いします。

PTA活動から

PTA総会 2014.4.19(土) in 本校第一体育館

今年度は、開催日を例年より一週間早め、また日程のコンパクト化を図り、低迷する出席者数の増加を目指しました。結果、当日118名、5月8日のPTA説明会40名の参加をいただき、全体で77%の出席率となりました。



第63回東北地区高等学校PTA連合会

大館大会 2014.7.4(金)~7.5(土) in 大館市民文化会館

第63回東北地区高P連、大館市民文化会館を中心に開催されました。情報交換会から始まり、「生きることを子どもと共に見つめて」を大会テーマにかかげて、各県代表のPTA会長より、研究協議の発表がありました。また、東京演劇集団「風」によるヘレンケラー〜ひびき合うものたち」の公演もあり、とても充実した研修となりました。 PTA会長 新妻美香



四葉祭 2014.10.24(金)~25(土) in 本校

今年度は、PTAとして、豚汁を販売しました。急な呼びかけにもかかわらず、PTA役員、会員より17名もの協力を得ることができました。生徒達のチョコバナナ、フライドポテト、焼きそば販売のお手伝いもして、2日間とも多くのお客さんで大盛況でした。また、25日限定で、元PTA会長の石川是法さんが「こだわり炭焼き焼き鳥」の店を出してくださり、本格的なおいしさに舌鼓を打ちました。みなさま、ご協力ありがとうございました。



登校時一声運動 2014.6.2(日) in 本校校門

地区高P連街頭登校時あいさつ運動 2014.10.1(日)・11.4(日) in 四倉駅他



今年度は3回あいさつ運動を行いました。PTAの皆さんにとって、朝の忙しい時間帯の活動で、参加が難しいと思います。けれども、生徒達は、多くの声掛けがあると恥ずかしいながらも、うれしいようです。来年度もたくさんのご参加お待ちしております。

四倉高校HPが充実しています!
是非、見てください。
<http://www.yotsukura-h.fks.ed.jp/>

学校からの大事な連絡(天災などによる緊急メール、行事のお知らせ、インフルエンザ状況報告等)がメールで送信されます。全校生徒、全保護者様の登録をお願いします。

楽メにご登録ください!

生徒会誌『層』を探しています!!

以下のナンバーが、学校に保存されていません。お持ちの方は、随時学校へ連絡してください。

第1号・第2号・第3号・第4号・第5号・第8号・第9号 (昭和35年頃~)

ご不明な点等があれば…連絡先 ☎0246-32-5111 四倉高校 教頭まで

- 写真協力**
- 石川 弘子
 - 長崎由美子
 - 中澤 恭子
 - 栗野美恵子
 - 保田 洋子
 - 庄司久美子
 - 調査広報委員会
 - 丹野 七重
 - 有香

編集後記

今年度50号という記念の「よつば」を発行できることをうれしく思います。また、お忙しい中、突然の原稿依頼などをお願い致しましたが、快く引き受けていただきました皆様には大変感謝しております。編集に関わってくださった皆様、本当にありがとうございました。

校長先生の「こちょらっ」と

PTA活動の意義とは
校長 長田 公雄

学校やわが子のことについて、立ち入った話があったら、立ち入った時に先生と保護者の間に話しやすい関係ができていくことが、とても大切だと考えている。担任や部活動顧問の先生方と保護者との間に何回か話し合う場や活動を共にする機会があれば、双方にお互いの考え方や状況についての理解が得られ、いざという時には踏み込んで話し合う関係作りができるのではないかと常々考えている。この関係作りの場がPTA活動や二者懇談などの場であると思う。朝夕送迎するご家庭の場合にあっては、指導に当たっている先生方と挨拶を交わす程度でもよい。いざ場や席を共にしても、立場上かしまった話などから始まるとうまく途切れてしまふこともあるが、雑談や趣味などの話などができればお互いの人柄の一端にでも触れることができ、いざという時には双方の立場を踏まえつつ核心的な内容に入りやすい。年齢を重ねると医師にお世話になることも時々出てくるが、こちらの都合で突如、病院に足を運び、具合が悪くなった病気の原因と有効な治療方法を聞きたい、そしてすぐに治して欲しいと思ってもなかなか難しい。そんな時に「薬を飲んで少し様子をみましょう。」と返ってくるのがよくある。掛かり付けの医師が大切だと言われる所以の一つには、医師にわが身の病歴や治療経過などの情報を蓄積しておいていただくという点にあると思っている。学校においても先生と保護者とのやり取りの蓄積が、いざという時に大いに役に立つ。

今年度も保護者の皆様には、あいさつ運動への参加や四葉祭への協力、各部活動への支援など多くの教育活動へ手を差し伸べていただいた。いつも、心の中で「お仕事にやり繰りをつけていただきながら」という思いと感謝の気持ちで一杯である。本当にありがとうございました。